

授業科目 臨床心理学（カウンセリング含）

【担当教員名】 片山 さゆ		対象学年	2	対象学科	看護
		開講時期	後期	必修選択	必修
		単位数	1	時間数	15
【ディプロマポリシーとの関連性】					
知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現	
◎	○	○	○	○	○
【概要・一般目標：GI0】 心の問題を抱えた人やその家族の理解と援助の方法について学ぶとともに、援助者としての自己理解を深める。また、カウンセリングの理論や技法の一部について学ぶ。					
【学習目標・行動目標：SBO】 1. 臨床心理学の定義・対象・内容・歴史や、背景となる主な理論について理解する。 2. 面接によるアセスメントや各種心理検査によるアセスメントについて、その特徴や実施法を説明できる。 3. 心理学的援助を行う際の基本的態度や、主な心理療法について理解する。 4. 対人援助者としての自己の心理的特徴を振り返り、簡潔に述べるができる。 5. 保健・医療・福祉領域における臨床心理学の位置づけを説明し、その知見を活用しようとするができる。					
回数	授業計画・学習の主題		SBO 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員	
1	臨床心理学とは何か、医学との相違等		1	講義、担当：片山 さゆ	
2	適応と「治る」、援助のプロセス		1	講義、担当：片山 さゆ	
3	事例に学ぶ（1）		1	講義、担当：片山 さゆ	
4	事例に学ぶ（2）		2	講義、担当：片山 さゆ	
5	発達・人格理論を学ぶ		1、4	講義、担当：片山 さゆ	
6	心理アセスメントを学ぶ		2、4	講義、担当：片山 さゆ	
7	心理療法を学ぶ（1）		3	講義、担当：片山 さゆ	
8	心理療法を学ぶ（2）、まとめ		1～5	講義、担当：片山 さゆ	
【使用図書】		<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)					
参考書					
その他の資料					
【評価方法】 授業の参加状況 10%程度 定期試験 90%程度			【履修上の留意点】		